

芸は人なりのマジックの魅力は不思議・笑い・人間味の日々精進!

4 vol.54 月号

発行日/2020.4.2/毎月二千部
発行/株式会社コンプオフィス
制作/コンプデザイン

info@comp-office.com

マジシャンコンプレッサ通信

バックナンバーはWEBで公開



マジシャン コンプレッサ



連載エッセイ
それいけ!
vol.54
コンプレッサさん

魔法使いを演じる

仕事部屋の窓からきれいな空を眺めていたら、いつか空を飛べると信じていた幼い頃を思い出した。あの頃は魔法使い、エスパー、マジシャンの区別など無く、不思議な力がある特別な人達だと信じていた。だから、近所のおじさんが自分の親指を握り取るマジックを見せてくれた時も素直に信じて驚いた。親指を握りこんで隠すだけの単純なタネ。そのおじさんに「悪い子の指を取りますよ」と言われ、必死に逃げたのが懐かしい。

おもちゃ屋さんに手品道具が並んでいるのを見つけ、その秘密が知りたくって母に頼み込んで買ってもらうたっけ。家に帰ってドキドキしながら開封、その単純なタネ仕掛けを知ったとき、夢から覚めたような気分になったのを思い出した。

先日、百円ショップの手品を買って演じることに。道具をみた少年が「同じのを持って」と声を上げるのを見て

シメシメ。マジックが終わると「ボクがもっているのと全然違った!」と目をまるくしていた。マジックは演者によって別物になる奥深さがあるからね。「どうしてそんなことができるの?」と聞かれたので「魔法かもね」と答えたら、少年は目をキラキラさせていて、その様子を見ていた大人たちの拍手が、あたたかい気持ちにしてくれた。

近代奇術の父、ロベール・ウーダンが遺した「マジシャンとは魔法使いを演じる役者である」という古い言葉がある。その気になれば、タネ仕掛けを調べることが出来る現代にはあわない言葉だと思っっていた。コンプさんは「マジックにはタネと仕掛けがある」というのを大前提に、マジックの魅力を伝えたいという思いがあるけど、子供たちには魔法使いを演じていいのかもしれないなと思う。「魔法使いはいない、魔法で空は飛べないよ!」

幼いコンプさんに誰も言わなかった理由を考えてみる。魔法を信じる大切な時間を終わらせるのは、マジシャンの役割ではないよなあ。

過去のエッセイをWEBで公開



QRコード

GYAO! ヤフーの無料動画サービスGYAO!(ギャオ) 千鳥のロコスタ



QRコードで今すぐチェック

コンプさんが登場! 千鳥のお二人を富山でおもてなし!

4月9日(木) 深夜0:00 配信開始!

GYAO!オリジナル番組「千鳥のロコスタ」とは?

お笑いコンビ・千鳥が全国各地で活動するタレント“ローカルスター”とご当地のおすすめスポットやグルメスポットを巡る番組。地域に根ざした活動で地元の人なら誰もが知る“ローカルスター”が案内人となり、ご当地のおすすめスポットやグルメスポットを千鳥の2人とともにレポートします。(毎週木曜深夜0:00更新)



みんなおてね~!



GW・初夏イベント 出演依頼・お問合せはお気軽に! info@comp-office.com tel:0766-75-3130